

第4回佐久市子ども未来館リニューアル検討委員会 次第

日 時 平成29年3月23日（木）
午後2時00分～
場 所 佐久平交流センター 第2会議室

1 開 会

2 委員長あいさつ

3 部長あいさつ

4 協議事項

(1) 佐久市子ども未来館のあるべき姿報告書について . . . 資料1

(2) 佐久市子ども未来館の愛称について . . . 資料2

(3) 佐久市子ども未来館プラネタリウムのリニューアルについて . . . 資料3

(4) その他

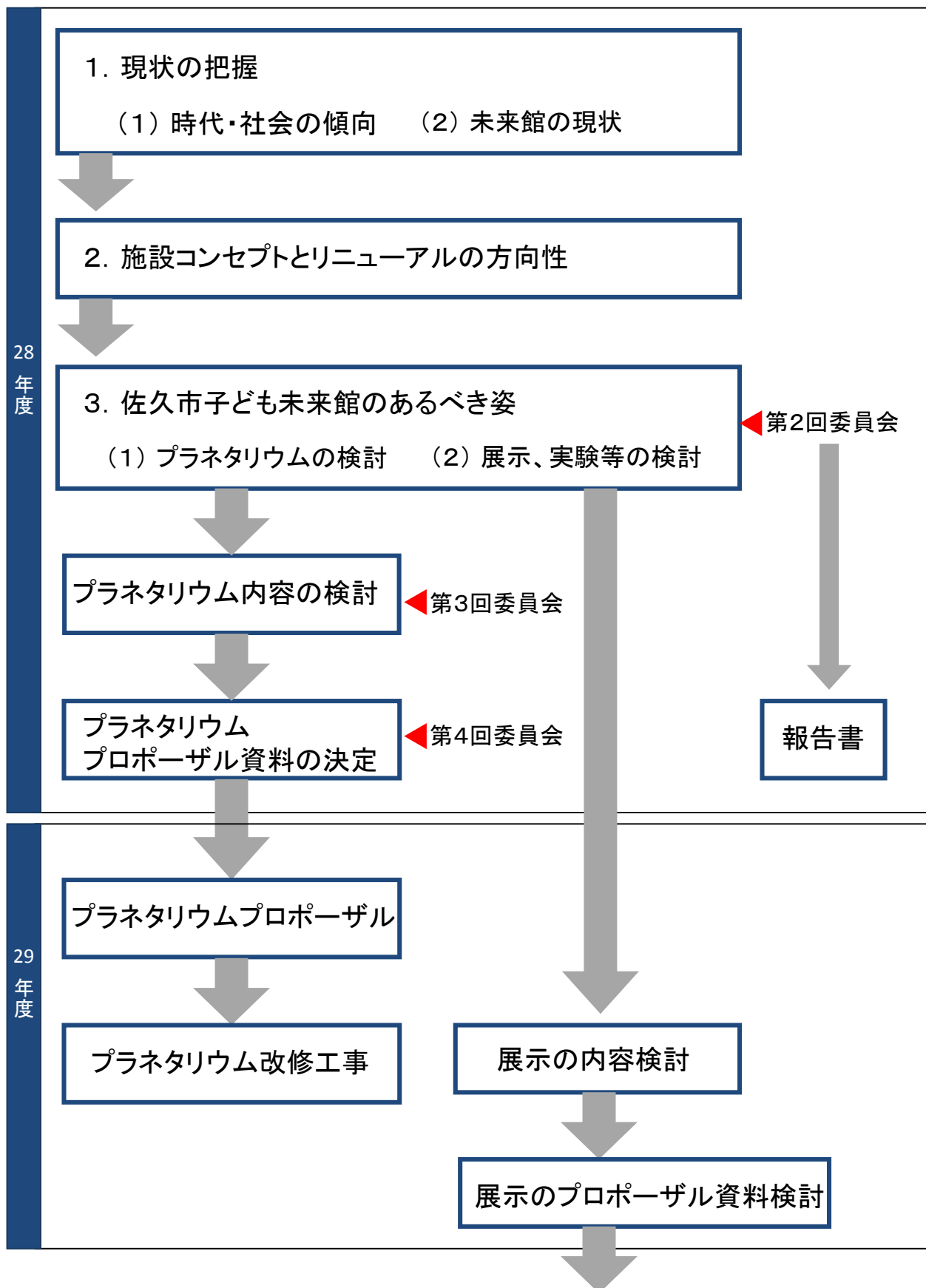
5 閉 会

佐久市こども未来館
リニューアル検討委員会
検討資料(案)

平成29年3月

佐久市 福祉部子育て支援課

リニューアル計画策定の基本的な流れ



(1) 時代・社会の傾向

① 社会状況の変化

- ・ インターネットなどの情報通信技術の普及によって、誰でもどこでも必要な情報や知識が得られる社会となった。また、仮想現実などバーチャル体験も容易にできるようになった。しかしその反面、体験・経験による実感できる理解や学習が希薄になっている。
- ・ 科学技術が高度化し、単なるモノづくりから環境問題を含めて科学技術の仕組みの変化や対象領域が広範になってきているため、理解しにくくなってきている。
- ・ 日本におけるロケット打ち上げ成功など宇宙開発技術の進化と国際的に活躍する多くの宇宙飛行士などにより宇宙や天文に関する人気が高い。
- ・ 近年の日本人のノーベル賞連続受賞により科学に対する興味が高まっている。

② 子どもの学習と科学

- ・ 共働き家庭が増加し、子どもの放課後の過ごし方が、自宅で子どもだけで過ごす、習い事などに通うなど、昔の「外遊び」から変化してきている。
- ・ ゲームやインターネットの普及から、子どもの遊びが自宅での一人遊びに変わってきている。
- ・ 子どもたちが普段の遊びや生活の中で、自然に親しみ、自然の不思議を見つけて好奇心や想像力を発揮できる、時間や場が少なくなっている。
- ・ 学校教育においても授業時間を実験や観察に時間をさけなくなっている。
- ・ 理科に対する興味や関心は、高学年になるほど低くなる傾向がある。最近発表された文部科学省の全国学力テストの結果から、中学の理科離れが指摘されている。
- ・ 先端技術や高度化した科学技術は、難解で近づきがたいなどの「苦手意識」を子どもたちに印象づける傾向にある。
- ・ 都心部などでは、中学受験などとあいまって、「考える力」「本質を理解する」「学ぶ楽しさ」等を身につけるための科学実験の塾やイベントなどが増えて来ている。

(2) 佐久市子ども未来館の現状

① 利用者状況

- ・油井宇宙飛行士の名誉館長就任やイベントにより平成27度は10万人を突破。
- ・学校見学に対してバスを用意。市内の小学校の利用がかなり多くなった。
- ・プラネタリウムは人気キャラクターのプログラム(デジタル式)により増加。平成27年度は3万人近い利用があった。
- ・雨の日には林間学校などの小学生が利用する傾向にある。
- ・幼児(親子連れ)も多いが、特に幼児用プログラムがある日は多い。
- ・特別支援学級の子どもたちの利用も多い。
- ・平日は学校資料、土日は家族づれが多い。
- ・『佐久市子ども・子育て支援に関するニーズ調査』では、未就学児童では33.5%、小学生児童では7%が未来館を利用した事がないと回答している。

② 活動状況

<プラネタリウムでの活動>

- ・年3回の天体観察会を開催。プラネタリウムで星の見方を説明。その後屋外で観察会を実施。冬は星空バスツアーとし「うすだスタードーム」で観察会を行う。
- ・「マタニティプラネ」や「はじめてのプラネタリウム」など、幼児や保護者を中心とした、誰でもが楽しめる番組(イベント)開催。人気を博している。
- ・星空劇場や星空コンサートなど、プラネタリウムの舞台、演出装置として活用するイベントなどを実施。
- ・小学校の団体利用に対して、オリジナルの学習番組(「月の満ち欠け」等)や映像番組を投影。幼児向けもある。

<科学体験工房等での活動>

- ・毎週土日は、実験教室を開催。(科学体験工房)
- ・工作をメインとしたワークショップを開催。
- ・夏休みや冬休み時に企画展を開催。
- ・ちびっこルームを開催。常設を望む声も出ている。(企画展示室)

<共通>

- ・友の会やクラブなど、利用者と未来館が交流し、コミュニケーションする場や機会が不足している(リピーターの確保が出来ていない)。

③ 立地や環境の特性

- ・住宅地の中に立地、新幹線駅や高速のインターにも近い。
- ・岩村田商店街に近い。
- ・周辺には、うすだスタードーム(天体観測施設)、臼田宇宙空間観測所などがある。
- ・山、川、高原など、自然豊かな環境が身近にある。
- ・中山道、岩村田宿など、文化的な環境が身近にある。

④ 子ども未来館(科学館)への要望等(利用者等の声)

- ・幼児が体験できるアイテムが欲しい(科学に親しめるもの)。
- ・子どもも大人も(親子で)気軽に科学を楽しめるものが欲しい。
- ・学校の授業で活用できるコンテンツを増やして欲しい。
- ・子どもの理科離れの対策として、小学校の授業における理科教育支援や、子どもたちが遊びながら安心して科学に親しめる場が欲しい。
- ・学校と密に連携し、学校の授業では時間や設備の関係で出来ない応用実験などを未来館で引き継いで実施して欲しい。
- ・学校や家で出来るものではなく、未来館に来なければ出来ないような体験、実験、工作、イベントなどをして欲しい。
- ・ただ「作る」だけではなく、創意工夫するなど、体験型のワークショップを実施して欲しい。
- ・スタッフの専門性(教育やコミュニケーションについてなど)を高めて欲しい。

※『佐久市子ども・子育て支援に関するニーズ調査』では、安全な公園や広場
気軽に遊べる森のような公園や無料で遊べる遊具がある施設、広い場所で雨
でも遊べる場所、子どもたちがいろんな事を体験出来て、楽しく遊べる所
、子ども同士、お年寄りの方などが、ふれあえるような場が望まれている。

⑤ 施設設備の状況—プラネタリウム

- ・使用機器が老朽化し故障が多い。
 - ・修理部品が製品ストック期間を越えているものもあり、調達が困難である。
 - ・デジタル映像機器がレンタルであり、制御機器が旧式のため表現に限界がある。
- ※本館のプラネタリウム運用に適したハードを選定する必要がある。

⑥ 施設設備の状況—展示物

- ・日進月歩の科学の最新情報が反映できていない。
- ・可動型の体験装置や映像ハードなどの部品が製品ストック期間を越えているため、修理が困難となっているものが増えてきている。(装置を取り外し、そのままになっている場所もある)
- ・環境演出グラフィック、解説グラフィックの経年劣化により退色している。
- ・造り付けの展示であるため、何回来ても変化がない。展示のデザインや仕組みの工夫にインパクトが不足している。
- ・近年増加している、双方向コミュニケーションの展示装置(インタラクティブ展示)がない。

⑦ 施設設備の状況

- ・館全体の床、壁、天井の劣化
 - ・空調の不具合
 - ・繁忙期における駐車場の確保
 - ・未来館と立体駐車場を結ぶ歩道橋の塗装の劣化
- ※安全性など優先順位を決めて今後検討する。

(1) リニューアルの前提

○設置条例

「子どもの科学に関する知識の普及及び啓発を図り、もって次世代を担う創造性豊かな子どもの育成に寄与するため、設置する」に基づく。

○リニューアル検討範囲

リニューアル検討範囲はプラネタリウム、展示とする。双方同規模の費用配分とする。

(2) リニューアルの方向性

①キーワード

社会背景や館の現況、館への要望を踏まえ、以下をリニューアルのキーワードとする。

○幼児の心と体を育てる

○「佐久」の特徴を大切にする

○体験・体感を重視

○コミュニケーションを大切にする

○不思議を感じる体験を重視

○子どもの興味と好奇心を大切にする

このキーワードをもとに、今後の館の方針や活動を強化・充実していく。

また、このキーワードを付加した新たな佐久市子ども未来館の方針を以下に示す。

②ターゲット

ターゲット

「こども」— 乳幼児、小学生、中学生。

サブターゲット

「佐久の子どもに関わる大人」— 保護者、教員、周辺地域の大人→親子、家族等

③施設の役割

■宇宙や科学に興味・感心をもつ、入口<きっかけづくり>

子どもの興味をひき、宇宙・科学を知るそして好きなるきっかけを提供する。
子どもたちの好奇心を刺激し、学ぶ楽しさ、創造力の向上、そして子どもたちが自ら未来の夢へ向かっていく素養を育む。

■どの年齢の子どもでも、みんなが集える「居場所」

各年齢の子どもに応じた宇宙と科学の体験を提供し、楽しんで学べる環境づくり、を行い、みんなが気軽に集える場と体験活動を開発し、提供する。

■「自分で考え、工夫する」創造性豊かな子どもの育成

宇宙・科学をただ見て覚えるのではなく、実験や体験を通して宇宙・科学の原理を理解し、自分で考える力や創造力を育てていく。

■コミュニケーションによる人づくりと学び

子ども科学館では、プラネタリウム、展示、施設活動のすべてに人と人とのコミュニケーションを重視し、人と学び合う楽しさとより深い学びを提供する。

また、多世代、多分野、地域がコミュニケーションできる、宇宙・科学を通してつながっていきけるしくみを創出していく。

■佐久の特徴を活かした「佐久ならではの」活動の充実

佐久は山（火山含む）や川、高原など自然環境に富み、天体観測にも優れた場所である。この環境を活かすとともに、歴史・文化を踏まえた「佐久ならではの」活動を行い、創造力豊かな「さくっ子」の育成に寄与する。

■地域連携の中核施設

子ども未来館を核として、小学校や中学校、県内大学や企業、NPO、博物館などとの連携を図り、新たな地域ネットワークを構築することにより、人・モノ・情報・ノウハウを共有し、地域全体の科学に関するレベルアップ、そして地域力のベースアップを図る。※学校カリキュラムとの連動、出前講座、オールマイティパスの発行など。また地域に限らず、特定分野についてはJAXAなどとの連携も強化する。

(3) リニューアルコンセプト(案)

天文と科学体験をとおして
人と人とのコミュニケーションで
子どもと未来とまちをつなぐ

佐久市子ども未来館

子どもの素養を育み

未来への夢につなげ

地域とともに子どもを育む

天文・科学体験

こども

未来

まち

コミュニケーション

(1) プラネタリウム

プラネタリウムは、天文や宇宙を身近に感じることができ、科学への関心を深めることができる大切な入口である。館の目的と役割を果たすためのソフト（投影番組や活動）の検討と充実、またそれを可能にする使い勝手の良いハードの選定が必要である。

<継続が必須の活動(ソフト)>

- 学校対応番組
 - ・オリジナル解説番組…学校の単元や各学校の要望に応じた番組。
 - ・映像番組…プロジェクター投影の映像。学校の単元に合わせた番組がある。
- 佐久の星空解説…生解説の番組。四季の星空や今月の星空など、タイムリーな天体イベントなども盛り込める佐久オリジナルの番組。
- 映像投影番組…人気キャラクターやアニメなどによる、星・宇宙・環境などを扱う、プロジェクター投影の番組。幼児番組は人気が高い。
- プラネタリウムコンサートなどドーム空間を生かしたイベント。

<今後のプラネタリウムで行うべき活動など>

- 幼児・親子向け番組
- 佐久の自然や歴史・文化を取り入れた番組
- コミュニケーションを重視した、双方向のやりとりが出来る番組
- 館外にもツアーなどで繋げていけるもの

例) プラネタリウムで当日の夜空解説や星の見つけ方など、基礎内容を学習をしたあと、臼田の天文台などへ移動して天文観測をするなど。



<必要な活動を実現するためのハードと件>

- 星の数や見え方について
 - ・星の数は、主要な星座（日常的に自分たちが見られる星座）が分かりやすく解説できれば良い。
- 演出性と使い勝手
 - ・オリジナルでさまざまな演出が手軽に出来ることが望ましい。
 - ・コミュニケーションが出来るしくみがあると良い。
 - ・機器は、分かりやすく使いやすいものが良い。
 - ・絵本や紙芝居の投影など、プラネタリウム以外の活用もしやすいものが良い。
- 音響の良さ
 - ・コンサートや講演会なども実施するため、音響はある程度のレベルが必要。
- 座席等
 - ・親子や友達同士で楽しめる、親子シートやペアシートなどがあると良い。

(2) 展示

展示は、開館当初からの基本的な考え方と7つのテーマ構成を継承する。

<展示に基本方針>

「宇宙」の創造から、「地球」の誕生、「生命」の歩みを一連のストーリーで語り、子どもたちに、宇宙と地球の誕生以来、連綿と続く生命のすがらしさ、大切さを実感してもらい、人、友、そして自分自身をもう一度新たな目で見つめ直して、未来への豊かな夢を育んでもらえる事を目指す。

<7つのテーマ構成>

「地球」「水・大気」「生命・生物」「人類・人間」「天体」「宇宙開発」「未来」

<現在の展示の活用方法>

- 自由見学（一般来館者、学校団体とも）
- 参加体験型のワークシート（クイズ形式）など
- ※一部体験装置は時間で実施

<今後必要と思われる展示の要素>

- 幼児が体験できるもの
- 自然の不思議などを体感できる展示
- デザインや仕組みを工夫した展示
- 好奇心を喚起させ、試行錯誤できる展示
- 素朴なもの、身近なものを不思議と思える展示
- 地域と連携できるテーマ、内容のもの
- 子どもたちが、名誉館長の油井宇宙飛行士を目指すべく、宇宙・天文のウェイトを高める。生い立ちなどがわかる特別展示コーナーが必要
- 天文・科学の最新情報が伝えられる展示（展示更新が可能な展示）
 - ※市内のうすだスタードーム、JAXA等との連携により、宇宙開発の現場、国際宇宙ステーションなどの情報を紹介していく。
 - 子どもが目指せる、憧れを抱ける内容を紹介していく。
- コミュニケーションが生まれる展示。（一緒に考える、いっしょにやってみる等のきっかけとなる装置や仕組み）
- 展示解説、展示の先を促すスタッフ
 - ※展示の疑問に対して、一緒に答えを探してくれる、応えを導き出すサポートをしてくれるようなスタッフがいることにより、自分で考える、試行錯誤する、という子ども主体の活動が可能となる。

(3)施設活動(科学実験、体験ワークショップ、各種イベントやクラブ等)

施設活動は、子どもたちの体験活動には欠かすことの出来ない活動であり、学びを深め、来館者満足度、リピーターの確保に重要な役割を担います。科学実験工房、図書コーナー、企画展示室、または展示エリアを有効に活用し、施設の目的の達成とさまざまな年齢層のニーズに応える活動を実施する必要がある。

<現状の活動等>

- 土日の科学実験
- ちびっこルーム (期間限定)
- 企画展の開催
- 星空ツアー (プラネタリウムと合わせて館外での観察会を実施)
- ※プラネタリウムにも記載

<今後必要と思われる施設活動>

○平日昼間・乳幼児向け活動

乳幼児・保護者向けの企画を充実させるとともに、子育て関連のNPOや市の事業と連携して実施する。

- ・ちびっこルームを常設化

※企画室の使用状況などにより、場所を移動するなどの工夫をし、常設化を目指す

- ・ちびっこサイエンス

いろいろな素材、色や形を用いて、風に飛ばしてみる、水に浮かべてみるなど、遊びながら、思考錯誤する(サイエンスにつながる)活動

- ・運動に関する市内のNPOや関連事業と連携したプログラムを実施。

未来館ならではの「からだのしくみ」など科学の要素を取り入れる。

○平日昼間・学校対応活動※学校との事前協議で内容を調整する

これまでのプラネタリウムの上映や展示見学に加え、学校では実施し難い「みんなでやる実験」や専門性の高い工作などを取り入れる。

- ・科学実験ショー
- ・星座早見表づくりと望遠鏡体験

○土日・親子向け活動

親子で一緒に楽しめる活動を増やすとともに、親子で家に帰ってから話題にできるような活動テーマとする。

- ・展示解説ツアーや科学実験ショーなど

○長期休暇(春休み、夏休み)時の活動

親子向けのイベントを実施。また夏休みなどは夜間に観察会を行うなど、特別感のある企画を実施する。

○その他、継続活動

「未来館クラブ」など、科学実験や天文研究などが、子どもの興味で行える、また、・高校生になっても続けて参加できるような会を設置する。

※詳細プログラムは、P10に記載。

施設活動プログラム検討案

実施時間帯	対象	タイトル(案)	実施回数	内容	プラネ	展示室	企画室	科学工房	中庭	館外	
平日昼間	乳幼児向け	ちびっこルーム	常設	遊具で自由に遊ぶ			○				
		ちびっこサイエンス(かたちと遊ぶ等)	月1回	風(送風機など)にいろいろな形を飛ばしてみる、など遊びながら試行錯誤できるプログラム		○					
		ベビーマッサージ	月1回	乳幼児とお母さんを対象に、NPOや保健士さんなどと連携して実施。未来館ならではの、からだのしくみなどの解説も入れる。			○				
		プラネでお話会(星のお話など)	週数回	本の読み聞かせを大型のプラネ画面で実施(読み聞かせの会や図書館と連携して実施)	○						
	妊婦さん(ご夫婦)	マタニティプラネ	月1回	妊婦さん対象のプログラム。	○						
	小学校団体向け	小学生向けワークシート	—	学校の単元に合わせたワークシート		○					
		科学実験ショー(学校と相談)	—	学校では出来ない、大勢での実験を実施行うものなどを実施。				○	○		
学校対応プラネタリウム番組		—	学校の単元に合わせた解説プログラム	○							
土日昼間	小学生向	科学実験	3回/日	科学工作を含めた科学実験。				○			
	親子向け	展示解説ツアー(信大やクラブメンバーが実施)	2回/日	展示を解説して回るツアー。月毎にテーマを替える		○					
		今日の星空	数回/日	その日の星空解説	○						
		プラネタリウム番組	数回/日	リース番組	○						
		実験ショー(月替りでプログラムを変更)	2回/日	好奇心を喚起するための実験ショー。身の回りのものすべてがサイエンスであることを伝える。				○	○		
長期休暇	一般(小学生向け)	企画展	期間限定	その時々で企画。			○				
		企画展関連ワークショップ	期間中に数回	企画展に関連して簡単ワークショップを実施		○	○	○			
	親子イベント	星空ツアー(プラネタリウム+館外観察会)	数回/年	プラネタリウムで星の解説を受けて、日田の宇宙空間観測所等へ行き、実際の星空を観察する。(JAXA連携プログラム)	○						
		星空観察会(未来館庭で望遠鏡を覗く)	休館中毎日	夏休み期間、未来館の庭で定時に実施。気軽に天文に触れる機会を提供					○		
	一般向け講演会	商店街サイエンスツアー	1回~2回	日常生活に潜む科学を、商店街と連携して行う。「発酵」をテーマに醸造所(酒蔵など)やお菓子やパンの工房を巡るなど、さまざまなテーマで商店街をサイエンスする。						○	
		サイエンスキャンプ	年2回	未来館で宿泊をしながら、夜の昆虫観察会、観望会を実施。	○	○				○	
		ちびっこ解説員(クラブメンバーなどで実施)	数回/年	子どもたちによる展示解説。解説員になるための講座を実施。未来館クラブなどと連携。		○					
		夏休み科学実験	毎日2回	土日の科学実験を夏季期間のみ平日にも実施							
		大人(保護者)向け	家庭で出来る実験ショー講座	年2回	子どもの誕生日やクリスマスなどで、披露できる実験ショーを練習する講座				○		
	平日or土日の夜	小学生~中・高、大人	未来館クラブ(科学クラブ+天文クラブ)	月1回or週1回	年間スケジュールをクラブ員で作成。自由に実験や観測をする。			○			

感想・意見	年齢	性別
からくり展が見たくて来たのですが、常設展示のクオリティの高さに驚きました。大人500円でこれだけ楽しめるとは… 機会があればまた来たいです。	20歳代	女
からくりの展示を見に来ました。高校時代、クラスで来たことがありましたが、大人も体験できる設備や油井さんの企画展示など、じっくり読んで楽しむ勉強になりました。	20歳代	女
ガスコージェネボールのゲームですが、混雑時は並んでいても説明が長いため、子どもがあきてしまいます。そのため他人がやっている時に機械の周りに子どもたちが集まります。集まった子どもは、順番を忘れ「カバ」のところに近かった子が横入りしています。大人が一緒の時は注意ができますが、子どもだけで並んでいる場合、係員の方がいてくだされば順番を注意し、皆でフェアに遊べると思います。他の人の子にはなかなか注意しづらいものです。	30歳	女
とても勉強になります。子育てパスポートを使ってよかったです。	30歳代	女
親子で遊べたり、体験もできてとても楽しかったです。又、遊びに来たいです。	30歳代	女
子どもが3歳と小さく、暗い、大きな音、恐竜など恐がったり、あちこと動きまわり、あまりゆっくりじっくりと見れませんでした。子供も楽しんでいたし、私自身も楽しかったです。また何度もきてみたいと思います。	30歳代	女
新しいものを取り入れてほしい。	30歳代	女
科学実験で、スタンプカードがあれば来る楽しみが増えると思う。(長野市の少年科学センターみたいな)地震の展示で、最近起きた地震について(この種類の地震で～みたいな)説明があれば、もっと深く知れると思った。 プラネタリウムでは、現在や少し先の流星群の時間や方角の番組が見たいです。	30歳代	女
スタッフの方もみんな親切で、子供もいろんなものを見て、体験出来てとても楽しかったです。次回は、プラネタリウムを観れる時間にきたいと思います。	30歳代	女
いつも楽しく利用させてもらっています。	30歳代	女
とても良いと思う。キッズコーナー(ちびっこルーム)も広く遊具もあり、とても来やすい場所です。	30歳代	女
平日だったので、実験教室がなくて残念でしたが、楽しめました。	30歳代	女
とても素晴らしかったです。また、お友だちを連れて来たいです。わかりやすく、よく考えられていました。頑張ってください。	30歳代	女
サイエンショーを途中から見たので、内容は分からなかったが、サービス精神満載で、館長さんが面白くて楽しかった。	30歳代	女
科学が大好きな息子ののために来ました。近くになればもっと頻繁に来たいくらい楽しかったです。	30歳代	女
とても楽しいです。毎回、1日中います。実験教室が特に良いです。	30歳代	女
子供向けなので、未就学児でも充分楽しめました。大人もとても面白かったです。お台場の未来科学館より楽しいです！	30歳代	女
とても興味深く、子どもたちも喜んでいきます。神奈川から来るほど魅力的です。毎年きたいと思っています。	30歳代	女
体験工房がいつも楽しみで来ています。おもしろい体験、実験工作など、これからもお願いします。もっとこういうものがあると、とても楽しいです。	30歳代	女
3才くらいからは、ボールのすべり台ができて良いと思う。小さい子供ほど、やりたい遊びだと思う。	30歳代	女
すべり台が小学生からで、残念でした。	30歳代	女

感想・意見	年齢	性別
下の乳児の子を連れてきましたが、所々ソファのように少しゆったり座れる所があるといいと感じました。(おんぶする時等・・・)	30歳代	女
3階のムーンウォーカーがおもしろくて、どうしたらあんな動きになるのか知りたいです。全体は、子供に分かりやすい体験コーナーがたくさんあり、とても楽しめました。また来たいです！今日は、ありがとうございました。	30歳代	女
ちびっこルームは。1年通してやってほしい。雨の日など行くところがない時に利用したいから。	30歳代	女
料金が安いと嬉しい。少し高い印象。子供が遊べる場所があって、楽しかったです。	30歳代	女
幼児が出来るイベントがあるといい。すべり台が親子でできるといい。	30歳代	女
子どもが飽きずに遊べるものももっとたくさんあると良いと思います。今回たまたま寄ってみて、とても良い勉強になりました。	30歳代	女
いつも楽しませてもらっています。特に実験教室とプラネタリウムが好きです。実験手帳、良いですね！！つつちーさん、連日お疲れ様でございました。また来ます！！	30歳代	女
夏休の研究に役立てたいです。	30歳代	女
東京にも科学館は色々ありますが、どこも体験するのに並んだり、待ったりします・・・。こんなにも充実したコンテンツをたくさん体験できて子供達は目を輝かせて遊んでいました。	30歳代	女
3歳の娘が丁度よく楽しめました。雨が降っていたので、室内遊び場があって助かりました。	30歳代	女
2Fの横になってみるTVの画像の汚れをとってほしい。4回目以上利用しているが、スタッフの数が多い。料金を安くするか、新しいアトラクションが欲しい。体を使って遊べるもの。	30歳代	女
もう何十回も実験教室にお世話になっています。自閉症の長男が唯一、自分から「行きたい！」と言って自信を取り戻せる場所です。いつも先生方が本当にご親切に関わってください、長男も不安なく過ごせて沢山学びができるので本当に感謝しています。シール8枚達成の1人目になれそうだとツッチー先生に励まされ、また次回も楽しみにしているようです。いつもありがとうございます。	30歳代	女
トイレに子供用の補助便座が欲しい。各個室に。「子ども」未来館ですので、さまざまな年齢の子供が来館すると思いますので、必要性はあると思います。	30歳代	女
子供たちが科学や生物について興味をもつような展示があり、子供たちは楽しく過ごせました。	30歳代	女
小学生の子供が、恐竜や古生代の生物、宇宙に興味を持っています。こちらは何度来ても、飽きずに楽しめます。(ウルトラマンの特集も喜んでいました。)また来ます。	30歳代	女
ブラックホールチューブで、ズボンを痛めてしまいがっかりです。もう少し中が広いと(安定感がないのかも？しれませんが。。。)大人も子どもと一緒に楽しめたと思います。基本的には、子供の体験が第1ですからこれも良いです。	40歳代	女
油井さんのコメントが宇宙から送信された記事が楽しく、心に沁みいる言葉や表現がありました。宇宙の活動を拝見したいです。	40歳代	女
月曜日の人が少ない時に来れてよかったです。人が少ない時間帯や曜日、月などに合わせて障害のある児童を受け入れていくといいなと思います。(支援学校の子どもたちの課外活動など・・・)	40歳代	女
子供の日に初めてきましたが、子供もとても喜んで、とても楽しかったようです。私も主人も大満足でした。又休みのときはきたいと思います。	40歳代	女
オールマイティーパスを初めて使いました。今年はいっぱい来たいです。友達にも紹介しておきます。	40歳代	女

感想・意見	年齢	性別
実験教室はいつも楽しくて、とても良いです。ウルトラヒーローワールドは、期待外れでした。内容が少なく、すぐ見終わってしまいました。実験教室や展示で、リピートをするので、また楽しい企画をお願いします。	40歳代	女
とても面白かった。どれも興奮する内容で、つい子どもの様に楽しんでしまった！ 時間の都合で、プラネタリウムは見れないが、是非また来館したい。綺麗で清潔でとても良かった。宇宙体験が出来る所が素晴らしい！！	40歳代	女
駐車場担当の方、いつもにこやかでハキハキ丁寧です。元気をもらっています。気持ちよく駐車できます。 館長さんは、いつも子どもの目線で話を聞いて下さり、人柄が伺えます。スタッフの方もイキイキ！佐久市子ども未来館が、子供が育つ場所、皆さんのお陰です。有難うございます。	40歳代	女
順路等あれば見やすいような気がします。(ごちゃごちゃあって、見た所かどうか分かりづらい)展示されている物は、興味深かったです。	40歳代	女
隣県の山梨から来訪しましたが、子育て支援カードの対象外で残念。中部横断自動車道も開通するのに・・・	40歳代	女
施設全体的に暑すぎます。	40歳代	女
子どもと一緒に来ましたが、大人も楽しめる体験がたくさんあり、とても良かったです！！	40歳代	女
探査機のスタンプが素敵なデザインで良かった。スタンプラリーで、ゴールするとプレゼント(シール1枚程度で良いので)がもらえるのもっと楽しいと思う。なので、2ヶ所でラリーが終わりなのは、もったいないです。	40歳代	女
日本人宇宙飛行士の展示が興味深かったです。駐車場が無料で、子育て割引があり、佐久市は豊かだなあと感じました。ショップに、佐久市の特産品やおやき販売などがあると嬉しいです。	40歳代	女
実験教室をいつも楽しみにしています。地震体験装置の映像など、さいしんのものに変えて欲しいです。	40歳代	女
幼児用トイレに手洗い時の踏み台があると嬉しいです。	40歳代	女
スタッフの方が丁寧に接して下さり、ゆっくりと楽しめた。迷路みたいな作りで、子どもが喜んで行き来していた。	40歳代	女
DNAモデルの説明モニターの声が聞こえません。周りの声や竜巻実験の音に消されています。	40歳代	女
スタッフがやさしい。思ったより狭い。子供ときたが、女の子で小学4年なので、あまり興味がなく、そんなに楽しくない感じでした。	40歳代	女
楽しめるが、小さい子どもには少し難しい様なので、子供が楽しめる様な科学知るような工夫を・・・(長野市の科学館にある様な物を入れてもらったり・・・)そうするとなお楽しめると思う。	40歳代	女

佐久市子ども未来館団体利用状況

資料1-3

1 市内保育園・幼稚園利用状況

	平成27年度			平成28年度		
	利用日数	雨天時	計	利用日数	雨天時	計
4月			0			0
5月		11	11	3	7	10
6月			0	1		1
7月	1	1	2	2	1	3
8月	1		1			0
9月			0			0
10月	2	4	6	4	2	6
11月	1		1	1		1
12月	1		1			0
1月	5		5	6		6
2月	9		9	7		7
3月	6		6	4		4
計	26	16	42	28	10	38

2 市内小学校利用状況

	平成27年度								平成28年度							
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	その他	計	1年	2年	3年	4年	5年	6年	その他	計
4月								0								0
5月		2	3	1			1	7		2	2	1				5
6月							2	2						1	1	
7月				3			4	7			2			4	6	
8月								0							0	
9月			1	1			2	4						1	1	
10月			2			1	3	6			5	1		2	9	
11月		1	1	5		1	2	10				2		1	5	
12月				2		1		3							0	
1月	1			1				2							0	
2月				3				3			2	2			4	
3月				1				1				1			1	
計	1	3	7	17	0	3	14	45	0	2	9	9	0	3	32	

3 市外の利用状況

	平成27年度							平成28年度						
	保・幼	小	中	高	他	計	保・幼	小	中	高	他	計		
小諸市	2	6			1	9	2	6				8		
南・北佐久郡		7			1	8	1	11	2		1	15		
東御市		2			1	3		2			1	3		
上田市	1	4			3	8		6	1	2	1	10		
その他県内		2			2	4	2	3	1	1	11	18		
群馬県	2	3			4	9	1	1			4	6		
埼玉県		9	1	1	3	14		8		2	5	15		
東京都	2	20	4	1	3	30	2	19	2	2	3	28		
千葉県		4				4	1	2			2	5		
その他県外		2			3	5	1				3	4		
計	7	59	5	2	21	94	10	58	6	7	31	112		